

脳卒中対策基本法
制定求め署名活動

きょう都内で

患者数が百七十万人

以上といわれる脳卒中
の治療、予防のための
署名活動は患者団体
らに増えることが予想
されている。

「脳卒中対策基本法
(仮称)」の制定を求
め、患者団体が十七日
に初めての街頭署名活
動を都内で行う。

脳卒中は医療技術の
進歩で死亡率が減少す
る一方、後遺症に苦し
む患者が増加。高齢化
の進展もあり、今後さ
らに増えることが予想
されている。

署名活動は患者団体
「全国脳卒中者友の会
連合会」が今後全国で
行い、各政党に法成立
を訴える。十七日は午
後一時から港区のJR
新橋駅前。